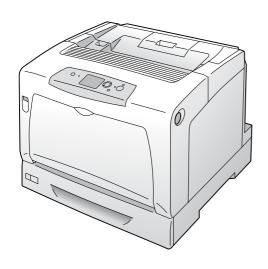
ページプリンター

LP-S5300

セットアップガイド

本製品を使える状態にします。
以下の手順でセットアップしてください。

本書は製品の近くに置いてご活用ください。

マークの意味

この表示を無視して誤った取り扱いをすると、プリンター本体が損傷したり、プリンター本体、プリンタードライバーやユーティリティーが正常に動作しなくなる場合があります。この表示は、本製品をお使いいただく上で必ずお守りいただきたい内容を示しています。

参考　補足説明や参考情報を記載しています。

関連した内容の参照ページを示しています。

掲載画面

- お使いの機種によりイラストや表示される画面が異なる場合がありますのであらかじめご了承ください。
- 本書に掲載する Windows の画面は、特に指定がない限り Windows 7 の画面を使用しています。
- 本書に掲載する Mac OS X の画面は、特に指定がない限り Mac OS X v10.6.x の画面を使用しています。

Windows の表記

Microsoft® Windows® XP operating system 日本語版
Microsoft® Windows Server® 2003 operating system 日本語版
Microsoft® Windows Server® 2008 operating system 日本語版
Microsoft® Windows Server® 2008 R2 operating system 日本語版
Microsoft® Windows Vista® operating system 日本語版
Microsoft® Windows® 7 operating system 日本語版

本書では、各オペレーティングシステムをそれぞれ Windows XP、Windows Server 2003、Windows Server 2008（R2 含む）、Windows Vista、Windows 7 と表記しています。また、これらの総称名として「Windows」を使用しています。

Mac OS の表記

本書では、Mac OS X、OS X の総称として、Mac OS X と表記しています。

商標

EPSON、EXCEED YOUR VISION、EPSON ESC/P および ESC/Page はセイコーエプソン株式会社の登録商標です。

EPSON ステータスモニタはセイコーエプソン株式会社の商標です。

Apple、Mac、Macintosh、Mac OS、OS X、AppleTalk、Bonjour、ColorSync および TrueType は米国およびその他の国で登録された Apple Inc. の商標です。

Microsoft、Windows、Windows Server、Windows Vista は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標です。

Adobe は Adobe Systems Incorporated（アドビシステムズ社）の登録商標です。

ご注意

- 本書の内容の一部または全部を無断転載することを禁止します。
- 本書の内容は将来予告なしに変更することがあります。
- 本書の内容にご不明な点や誤り、記載漏れなど、お気付きの点がありましたら弊社までご連絡ください。
- 運用した結果の影響については前項に関わらず責任を負いかねますのでご了承ください。
- 本製品が、本書の記載に従わずに取り扱われたり、不適当に使用されたり、弊社および弊社指定以外の、第三者によって修理や変更されたことなどに起因して生じた障害等の責任は負いかねますのでご了承ください。

電子マニュアルの見方

本製品に付属されているソフトウェアディスクには、PDF 形式の電子マニュアルが収録されています。

電子マニュアルを見るには、Adobe Reader® やプレビュー（Mac OS X）などの PDF 閲覧用ソフトウェアが必要です。

ソフトウェアディスクを起動して、右の画面で［表示］をクリックすると、PDF を収録したフォルダーが開きます。

クリック

1. 使用上のご注意

本製品を安全にお使いいただくために、製品をお使いになる前には、必ず本書および製品に添付されておりますマニュアルをお読みください。本製品のマニュアルの内容に反した取り扱いは、故障や事故の原因になります。本製品のマニュアルは、製品の不明点をいつでも解決できるように、手元に置いてお使いください。

記号の意味

本書および製品付属のマニュアルでは、お客様や他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、危険を伴う操作･取り扱いについて次の記号で警告表示をしています。内容をよくご理解の上で本文をお読みください。

⚠警 告

この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

⚠注 意

この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性および財産の損害の可能性が想定される内容を示しています。

高温による傷害の可能性を示しています。

してはいけない行為（禁止行為）を示しています。

分解禁止を示しています。

濡れた手で製品に触れることの禁止を示しています。

特定の場所に触れることの禁止を示しています。

製品が水に濡れることの禁止を示しています。

必ず行っていただきたい事項（指示、行為）を示しています。

電源プラグをコンセントから抜くことを示しています。

アース接続して使用することを示しています。

設置上のご注意

⚠警 告

本製品の通風口を塞がないでください。
通風口を塞ぐと内部に熱がこもり、火災になるおそれがあります。
布などで覆ったり、風通しの悪い場所に設置しないでください。
また、マニュアルで指示された設置スペースを確保してください。
☞ 18 ページ「5. 設置」

⚠注 意

不安定な場所、他の機器の振動が伝わる場所に設置・保管しないでください。
落ちたり倒れたりして、けがをするおそれがあります。

油煙やホコリの多い場所、水に濡れやすいなど湿気の多い場所に置かないでください。
感電・火災のおそれがあります。

本製品を持ち上げる際は、無理のない姿勢で作業してください。
無理な姿勢で持ち上げると、けがをするおそれがあります。

本製品は重いので、1 人で運ばないでください。
開梱や移動の際は 2 人以上で運んでください。
本製品の質量は以下を参照してください。
☞『操作ガイド』（電子マニュアル）－「付録」－「仕様」－「プリンターの仕様」

本製品を持ち上げる際は、マニュアルで指示された箇所に手を掛けて持ち上げてください。
他の部分を持って持ち上げると、プリンターが落下したり、下ろす際に指を挟んだりして、けがをするおそれがあります。
本製品の持ち上げ方は以下を参照してください。
☞ 4 ページ「本機の持ち方」

本製品を移動する際は、前後左右に 10 度以上傾けないでください。
転倒などによる事故のおそれがあります。

⚠注意	
	本製品を、キャスター（車輪）付きの台などに載せる際は、キャスターを固定して動かないようにしてから作業を行ってください。 作業中に台などが思わぬ方向に動くと、けがをするおそれがあります。
	増設カセットユニット、プリンター台、キャビネットは必ず設置可能な組み合わせで使用してください。 転倒などによる事故のおそれがあります。
	本製品の組み立て作業（開梱、セットアップなど）は、梱包材を作業場所の外に片付けてから行ってください。 滑ったり、つまずいたりして、けがをするおそれがあります。

本機の持ち方

必ず 2 人で持ち上げてください。前後でプリンターを持ち、イラストを参照して手を掛けて運んでください。

取り扱い上のご注意

⚠警告	
	煙が出たり、変なにおいや音がするなど異常状態のまま使用しないでください。 感電・火災のおそれがあります。 異常が発生したときは、すぐに電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いてから、販売店またはエプソンの修理窓口にご相談ください。
	異物や水などの液体が内部に入ったときは、そのまま使用しないでください。 感電・火災のおそれがあります。 すぐに電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いてから、販売店またはエプソンの修理窓口にご相談ください。
	マニュアルで指示されている箇所以外の分解は行わないでください。 安全装置が損傷し、レーザー光漏れ・定着ユニットの異常過熱・高圧部での感電など事故のおそれがあります。
	お客様による修理は、危険ですから絶対にしないでください。
	本製品の内部や周囲でエアダスターやダストスプレーなど、可燃性ガスを使用したエアゾール製品を使用しないでください。 引火による爆発・火災のおそれがあります。
	各種ケーブルは、マニュアルで指示されている以外の配線をしないでください。 発火による火災のおそれがあります。また、接続した他の機器にも損傷を与えるおそれがあります。
	製品内部の、マニュアルで指示されている箇所以外には触れないでください。 感電や火傷のおそれがあります。
	開口部から内部に、金属類や燃えやすい物などを差し込んだり、落としたりしないでください。 感電・火災のおそれがあります。
	操作パネルのディスプレイが破損したときは、中の液晶に十分注意してください。 万一以下の状態になったときは、応急処置をしてください。 • 皮膚に付着したときは、付着物を拭き取り、水で流し石けんでよく洗い流してください。 • 目に入ったときは、きれいな水で最低 15 分間洗い流した後、医師の診断を受けてください。 • 飲み込んだときは、水で口の中をよく洗浄し、大量の水を飲んで吐き出した後、医師に相談してください。

⚠注意

本製品の上に乗ったり、重いものを置かないでください。
特に、子どものいる家庭ではご注意ください。倒れたり壊れたりして、けがをするおそれがあります。

各種ケーブルやオプションを取り付ける際は、取り付ける向きや手順を間違えないでください。
火災やけがのおそれがあります。
マニュアルの指示に従って、正しく取り付けてください。

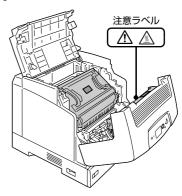
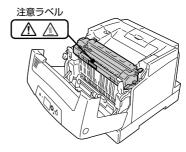
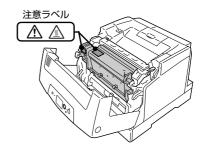
本製品を移動する際は、電源を切り、電源プラグをコンセントから抜き、全ての配線を外したことを確認してから行ってください。
コードが傷つくなどにより、感電・火災のおそれがあります。

電源投入時および印刷中は、排紙ローラー部に指を近づけないでください。
指が排紙ローラーに巻き込まれ、けがをするおそれがあります。用紙は、完全に排紙されてから手に取ってください。

詰まった用紙を取り除く際は、用紙や用紙カセットを無理に引き抜かないでください。また、不安定な姿勢で作業しないでください。
急に用紙や用紙カセットが引き抜けると、勢いでけがをするおそれがあります。

本製品を保管・輸送するときは、傾けたり、立てたり、逆さまにしないでください。
トナーが漏れるおそれがあります。

⚠注意

使用中にプリンターのカバーAを開けたときは、注意ラベルで示す定着ユニットに触れないでください。
内部は高温になっているため、火傷のおそれがあります。

両面印刷ユニットを装着していない場合

両面印刷ユニットを装着している場合

下記のような条件を避けて使用してください。
お使いの環境条件によっては、排気臭を不快に感じることがあります。

- 製品の環境条件外での使用
- 狭い部屋での複数ページプリンターの使用
- 換気が悪い場所での使用
- 上記条件下での長時間連続稼働

紙詰まりの状態で放置しないでください。
定着ユニットが過熱し、発煙・発火による火災のおそれがあります。

各カバーの開閉の際は本体とカバーの接合部（継ぎ目）に手を近づけないでください。
指や手を挟んで、けがをするおそれがあります。

電源に関するご注意

⚠警告

AC100V 以外の電源は使用しないでください。
感電・火災のおそれがあります。

電源プラグは、ホコリなどの異物が付着した状態で使用しないでください。
感電・火災のおそれがあります。

電源プラグは刃の根元まで確実に差し込んで使用してください。
感電・火災のおそれがあります。

付属の電源コード以外は使用しないでください。また、付属の電源コードを他の機器に使用しないでください。
感電・火災のおそれがあります。

破損した電源コードを使用しないでください。
感電・火災のおそれがあります。
電源コードが破損したときは、エプソンの修理窓口にご相談ください。
また、電源コードを破損させないために、以下の点を守ってください。

- 電源コードを加工しない
- 電源コードに重いものを載せない
- 無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったりしない
- 熱器具の近くに配線しない

濡れた手で電源プラグを抜き差ししないでください。
感電のおそれがあります。

電源コードのたこ足配線、テーブルタップやコンピューターなどの裏側にある補助電源への接続はしないでください。
発熱して火災になるおそれがあります。
家庭用電源コンセント（AC100V）から直接電源を取ってください。

電源プラグは定期的にコンセントから抜いて、刃の根元、および刃と刃の間を清掃してください。
電源プラグを長期間コンセントに差したままにしておくと、電源プラグの刃の根元にホコリが付着し、ショートして火災になるおそれがあります。

電源プラグをコンセントから抜くときは、コードを引っ張らずに、電源プラグを持って抜いてください。
コードの損傷やプラグの変形による感電・火災のおそれがあります。

本製品の電源を入れたままでコンセントから電源プラグを抜き差ししないでください。
感電・火災のおそれがあります。

⚠警告

漏電事故防止のため、接地接続（アース）を行ってください。
アース線（接地線）を取り付けない状態で使用すると、感電・火災のおそれがあります。電源コードのアースを以下のいずれかに取り付けてください。

- 電源コンセントのアース端子
- 銅片などを 65cm 以上地中に埋めた物
- 接地工事（D 種）を行っている接地端子

アース線の取り付け / 取り外しは、電源プラグをコンセントから抜いた状態で行ってください。ご使用になる電源コンセントのアースを確認してください。アースが取れないときは、販売店にご相談ください。

次のような場所にアース線を接続しないでください。

- ガス管（引火や爆発の危険があります）
- 電話線用アース線および避雷針（落雷時に大量の電気が流れる可能性があるため危険です）
- 水道管や蛇口（配管の途中がプラスチックになっているとアースの役目を果たしません）

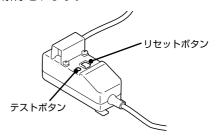
⚠注意

長期間ご使用にならないときは、安全のため電源プラグをコンセントから抜いてください。

電源コードの漏電保護回路について

本製品の電源コードには漏電保護回路が付いています。プリンターに漏電が起こったときに、電気回路を自動的に遮断して漏電や火災を防ぐためのものです。この漏電保護回路は、アース線を接続していないと動作しません。また、アース線を接続していない状態で漏電保護回路が正常に動作しなかった場合、感電のおそれがあります。

1ヵ月に 1 度はプリンターの電源を切り、漏電保護回路が正常に動作するか確認してください。確認方法は以下の通りです。

① 先の細い棒などで、テストボタンを押します。
　リセットボタンが上がれば、正常です。
② 正常に動作したら、リセットボタンを押します。
　テストが解除されます。

異常などがあるときは、お買い上げの販売店またはエプソンサービスコールセンターにご相談ください。
☞ 本書裏表紙

消耗品のご注意

⚠警告

消耗品（トナーカートリッジ、感光体ユニット）を、火の中に入れないでください。
トナーが飛び散って発火し、火傷するおそれがあります。

こぼれたトナーを電気掃除機で吸い取らないでください。
こぼれたトナーを掃除機で吸い取ると、電気接点の火花などにより、内部に吸い込まれたトナーが粉じん発火するおそれがあります。床などにこぼれてしまったトナーは、ほうきで掃除するか中性洗剤を含ませた布などで拭き取ってください。

⚠注意

消耗品（トナーカートリッジ、感光体ユニット）は、子どもの手の届かない場所に保管してください。
取り扱いを誤ってけがをしたり、トナーが漏れるおそれがあります。

こぼれたトナーを吸引したり、皮膚に触れないようにしてください。
トナーは人体に無害ですが、処理時にはマスクや手袋を着用してください。

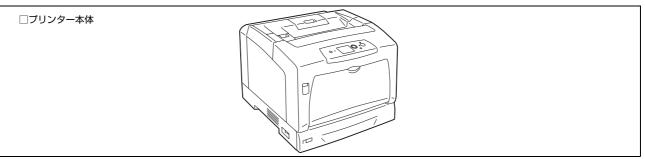
トナーが手や服などに付いてしまったり、目や口に入ってしまったときは、以下の処置をしてください。

- 皮膚に付着したときは、水や石けんでよく洗い流してください。
- 衣服に付着したときは、すぐに水で洗い流してください。
- 目に入ったときは、水でよく洗い流してください。
- 口に入ったときは、すぐに吐き出してください。吸引してしまったときは、その環境から離れ、多量の水でよくうがいをしてください。異常がある場合は、速やかに医師に相談してください。

印刷用紙の端を手でこすらないでください。
用紙の側面は薄く鋭利なため、けがをするおそれがあります。

消耗品（トナーカートリッジ、感光体ユニット）を交換するときは、周囲に紙などを敷いてください。
トナーがこぼれて、プリンターの周囲や衣服などに付いて汚れるおそれがあります。

2. 付属品の確認

以下のものがそろっていること、それぞれに損傷がないことを確認してください。万一、足りないものがある場合や損傷している場合は、お買い上げの販売店にご連絡ください。

スターターキットには以下のものが同梱されています。

□トナーカートリッジ（4 本）

ブラック（K）、シアン（C）、マゼンタ（M）、イエロー（Y）

□感光体ユニット

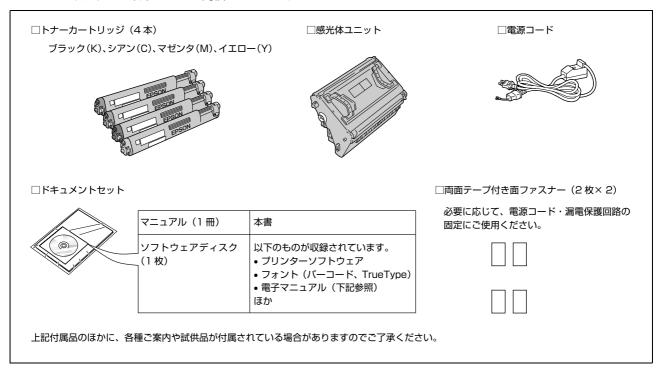
□電源コード

□ドキュメントセット

マニュアル（1 冊）	本書
ソフトウェアディスク（1 枚）	以下のものが収録されています。 • プリンターソフトウェア • フォント（バーコード、TrueType） • 電子マニュアル（下記参照） ほか

□両面テープ付き面ファスナー（2 枚× 2）

必要に応じて、電源コード・漏電保護回路の固定にご使用ください。

上記付属品のほかに、各種ご案内や試供品が付属されている場合がありますのでご了承ください。

 USB ケーブルや LAN ケーブルは付属していません。接続ケーブルは別途ご用意ください。

マニュアルのご紹介

セットアップガイド（本書）	開梱してから本機を使えるようにするまでの手順を掲載しています。
操作ガイド（電子マニュアル）	使い方の概要、トラブル対処法、ソフトウェアの説明などを掲載しています。ソフトウェアディスクに収録されています。
ネットワークガイド（電子マニュアル）	本機をネットワーク環境で使用するための情報を掲載しています。ソフトウェアディスクに収録されています。
EpsonNet Print の使い方（電子マニュアル）	EpsonNet Print を使用するための情報を掲載しています。EpsonNet Print は、Windows 標準のネットワーク印刷以外で印刷するときに使用するソフトウェアです。ソフトウェアディスクに収録されています。

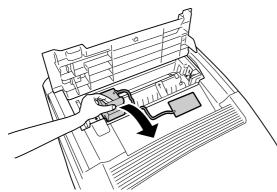
3. 保護材の取り外し

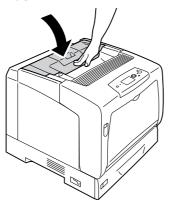
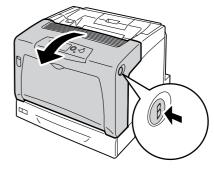
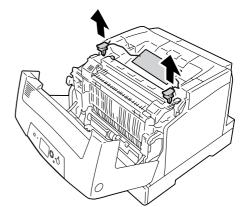
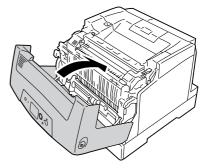
本機を設置する前に、保護材を取り外してください。なお、保護材の形状や個数、貼付場所などは予告なく変更されることがあります。

> **重要** テープや保護材を外さないまま電源を入れると故障の原因となります。

> **参考** 取り外した保護材は再輸送時に必要です。
> ☞『操作ガイド』（電子マニュアル）－「付録」―「プリンターの移動と輸送」

1 プリンター本体に貼られているテープをすべてはがします。

2 カバー D を開けます。

3 保護材を取り外します。

4 カバー D を閉じます。

5 B ボタンを押してカバー A を開けます。

6 ひもを上に引っ張り、保護材を取り外します。

7 カバー A を閉じます。

続いてオプションを取り付けます。

オプションを取り付けない場合は、本機を設置場所に移動します。
☞ 18 ページ「5. 設置」

4. オプションの取り付け

オプションは取り付け前に損傷のないことを確認してください。万一、足りないものがある場合や損傷している場合は、お買い上げの販売店にご連絡ください。コインまたはプラスドライバーを使用しますので、あらかじめ用意してください。

⚠警告
- マニュアルで指示されている箇所以外の分解は行わないでください。
  安全装置が損傷し、レーザー光漏れ、定着ユニットの異常過熱・高圧部での感電など事故のおそれがあります。
- 製品内部の、マニュアルで指示されている箇所以外には触れないでください。
  感電や火傷のおそれがあります。

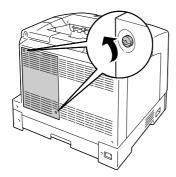
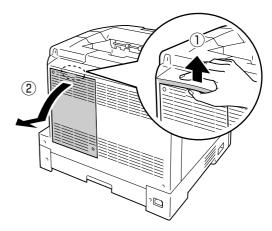
⚠注意
- 本製品を持ち上げる際は、無理のない姿勢で作業してください。
  無理な姿勢で持ち上げると、けがをするおそれがあります。
- 本製品は重いので、1 人で運ばないでください。
  開梱や移動の際は 2 人以上で運んでください。
  本製品の質量は以下を参照してください。
  ☞『操作ガイド』（電子マニュアル）－「付録」－「仕様」－「プリンターの仕様」
- 本製品を持ち上げる際は、マニュアルで指示された箇所に手を掛けて持ち上げてください。
  他の部分を持って持ち上げると、プリンターが落下したり、下ろす際に指を挟んだりして、けがをするおそれがあります。
  本製品の持ち上げ方は以下を参照してください。
  ☞ 4 ページ「本機の持ち方」
- 本製品を移動する際は、前後左右に 10 度以上傾けないでください。
  転倒などによる事故のおそれがあります。
- 本製品の組み立て作業（開梱、セットアップなど）は、梱包材を作業場所の外に片付けてから行ってください。
  滑ったり、つまずいたりして、けがをするおそれがあります。
- 各種ケーブルやオプションを取り付ける際は、取り付ける向きや手順を間違えないでください。
  火災やけがのおそれがあります。マニュアルの指示に従って、正しく取り付けてください。

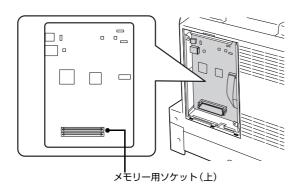
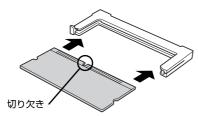
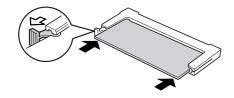
増設メモリー

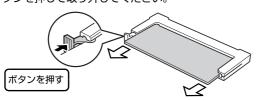
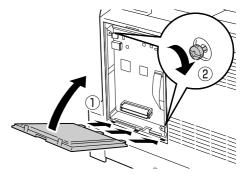
増設メモリーを取り付ける手順を説明します。

!重要
- 静電気放電によって部品に損傷が生じるおそれがあります。作業の前に必ず、接地されている金属に手を触れるなどして、身体に帯電している静電気を放電してください。
- 増設メモリーは慎重に取り扱ってください。必要以上に力をかけると、部品を損傷するおそれがあります。

1 本機の電源を切り、電源プラグをコンセントから抜きます。

2 背面カバーのネジ（2 本）を緩めます。

3 図の部分を上に持ち上げながら、背面カバーを手前に引いて取り外します。

4 メモリー用のソケットの位置を確認します。

下のソケットに取り付けられているROMを取り外さないでください。

5 メモリーの切り欠きがソケット内部の凸部に合うように差し込みます。

6 ソケットの左側のボタンが飛び出すまで、メモリーの両端に均等に力をかけて押し込みます。

参考

作業をやり直すときやメモリーを抜きたいときは、ボタンを押して取り外してください。

7 背面カバーを取り付けて、ネジ（2 本）で固定します。

以上で終了です。

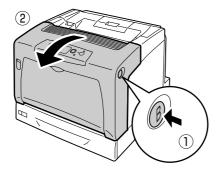
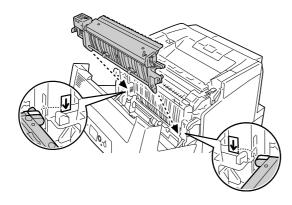
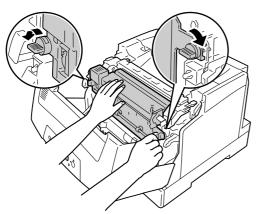
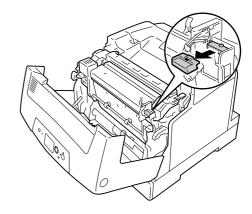
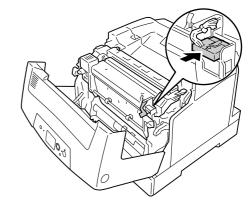
他のオプションを取り付けない場合は、続いて本機を設置場所に移動します。

☞ 18 ページ「5. 設置」

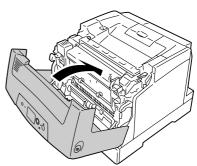
両面印刷ユニット

両面印刷ユニットを取り付ける手順を説明します。

1 本機の電源を切り、電源プラグをコンセントから抜きます。

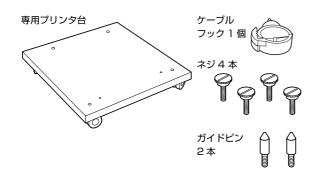
2 カバー A を開けます。

3 両面印刷ユニットを本機に差し込みます。

4 両面ユニットの中央を片手で押さえたまま、両端のつまみを回して固定します。

5 コネクターカバーを取り外します。

6 コネクターケーブルを接続します。

参考

両面印刷ユニットを取り外して本機を使用するときは、コネクターカバーを再度取り付けてください。

7 カバー A を閉じます。

以上で終了です。

他のオプションを取り付けない場合は、続いて本機を設置場所に移動します。

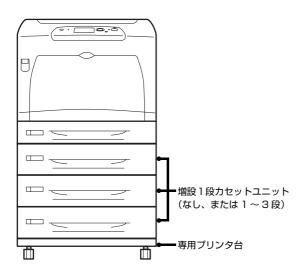
☞ 18 ページ「5. 設置」

専用プリンタ台

⚠注 意
- キャスターを固定して動かないようにしてから作業を行ってください。
作業中に台が思わぬ方向に動くと、けがをするおそれがあります。
- 専用プリンタ台は必ず設置可能な組み合わせで使用してください。転倒などによる事故のおそれがあります。

組み合わせ図

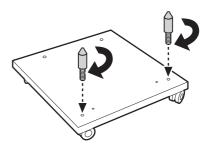
専用プリンタ台は、増設 1 段カセットユニットまたはプリンター本体に直接取り付けられます。ここでは、増設 1 段カセットユニットを例に説明します。

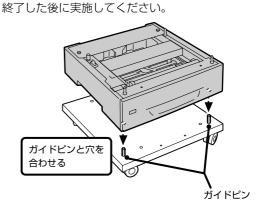
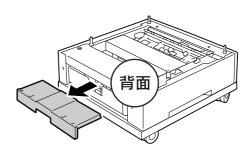
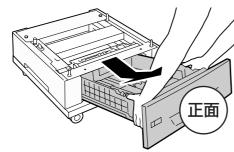
プリンター本体も同様の手順で取り付けできます。

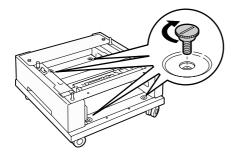
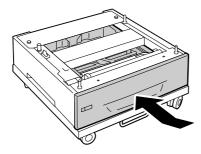
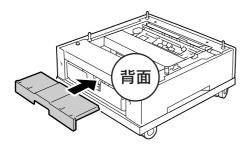
本製品に増設 1 段カセットユニットを取り付けるときは、専用プリンタ台の使用をお勧めします。

1 **本機の電源を切り、電源プラグをコンセントから抜きます。**

2 **平らな場所に置き、前側のキャスター 2 箇所をロックします。**

移動時以外はロックして使用してください。

3 **ガイドピンを 2 箇所取り付けます。**

4 **増設 1 段カセットユニットを載せます。**

増設 1 段カセットユニットの上にプリンター本体を載せる作業は、専用プリンタ台への取り付けがすべて終了した後に実施してください。

5 **増設 1 段カセットユニットの背面カバーを取り外します。**

6 用紙カセットを取り外します。

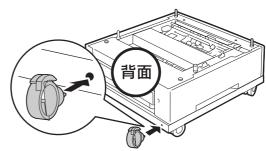
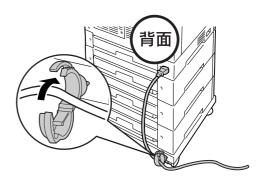
7 同梱のネジ（4 本）で固定します。

8 取り外した用紙カセットをセットします。

9 取り外した背面カバーをセットします。

以上で終了です。

専用プリンタ台に増設 1 段カセットユニットを取り付けた場合は、続いて 2 段目の増設 1 段カセットユニットまたはプリンター本体を取り付けます。

☞ 15 ページ「増設 1 段カセットユニット」

ケーブルフックの使い方

電源コードがキャスターに巻き付いたり抜けたりするのを防止するために使用します。

1 ケーブルフックを取り付けます。

2 電源コードを電源コネクターに接続した後、ケーブルフックに通します。

以上で終了です。

他のオプションを取り付けない場合は、続いて本機を設置場所に移動します。

☞ 18 ページ「5. 設置」

増設１段カセットユニット

増設１段カセットユニット　　カセット番号ラベル

C2 C3 C4

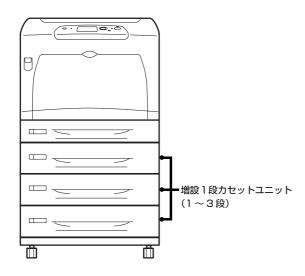
ネジ４本

注 意

- 本製品を、キャスター（車輪）付きの台などに載せる際は、キャスターを固定して動かないようにしてから作業を行ってください。
  作業中に台が思わぬ方向に動くと、けがをするおそれがあります。
- 増設1段カセットユニットは必ず設置可能な組み合わせで使用してください。転倒などによる事故のおそれがあります。

組み合わせ図

ここでは、１段目を例に説明します。2、３段目も同様の手順で取り付けできます。

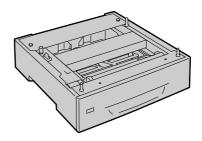
本製品に増設１段カセットユニットを取り付けるときは、専用プリンタ台の使用をお勧めします。

1 **本機の電源を切り、電源プラグをコンセントから抜きます。**

2 **専用プリンタ台を取り付ける場合は、あらかじめ増設１段カセットユニットの下に取り付けておきます。**

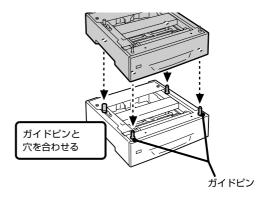
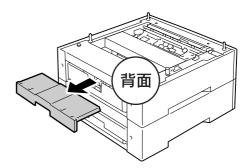
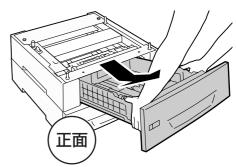
☞ 13 ページ「専用プリンタ台」

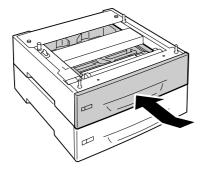
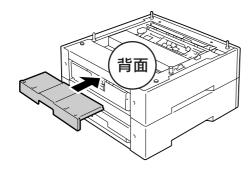
3 **増設１段カセットユニットを、設置する平らな場所に置きます。**

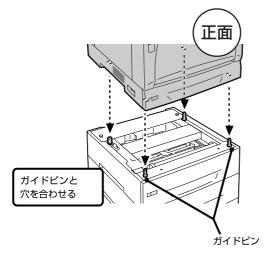
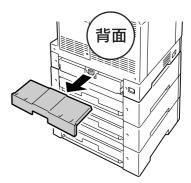
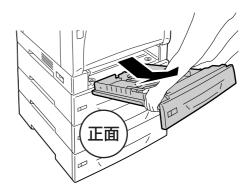
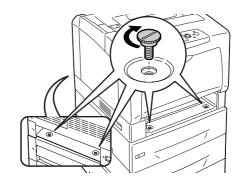
設置に適した場所は以下を参照してください。

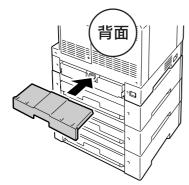
☞ 18 ページ「5. 設置」

１段のみ増設する場合は 11 に進みます。

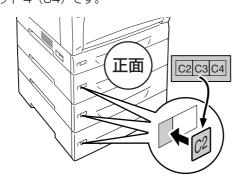
２段以上増設する場合は 4 に進みます。

4 **増設１段カセットユニットを重ねます。**

5 **重ねたユニットの背面カバーを取り外します。**

6 **重ねたユニットの用紙カセットを取り外します。**

7 同梱のネジ（4 本）で固定します。

8 取り外した用紙カセットをセットします。

9 取り外した背面カバーをセットします。

10 もう1段増設するときは、4～9を繰り返します。

11 プリンター本体を載せます。

12 プリンター本体の背面カバーを取り外します。

13 プリンター本体の用紙カセットを取り外します。

14 同梱のネジ（4 本）で固定します。

15 取り外した用紙カセットをセットします。

16 取り外した背面カバーをセットします。

17 カセット番号のラベルを貼り付けます。

上から順にカセット２（C2）、カセット３（C3）、カセット４（C4）です。

以上で終了です。

他のオプションを取り付けないときは、続いて本機を設置場所に移動します。

18 ページ「5. 設置」

5. 設置

本機の設置に適した場所と設置方法を説明します。

設置場所

次のような場所に設置してください。

- 本機の質量に十分耐えられる、水平で安定した場所
  『操作ガイド』(電子マニュアル)－「付録」－「仕様」－「プリンターの仕様」－「物理的特性」
- プリンター底面の脚が確実に載る、プリンターの底面よりも広い場所
- 風通しの良い場所
- プリンターの通風口を塞がない場所
- 専用の電源コンセントが確保できる場所
- 用紙のセットや印刷した用紙の取り出しが無理なく行える場所
- 以下の環境条件を満たす場所
  『操作ガイド』(電子マニュアル)－「付録」－「仕様」－「プリンターの仕様」－「使用環境」

!重要

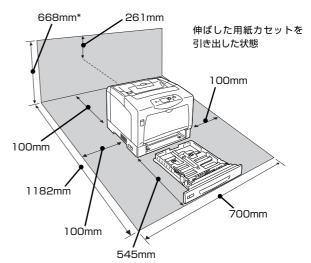
- 以下のような場所には設置しないでください。動作不良や故障の原因となります。

直射日光の当たる場所	ホコリや塵の多い場所
温度変化の激しい場所	湿度変化の激しい場所
火気のある場所	水に濡れやすい場所
揮発性物質のある場所	冷暖房器具に近い場所
震動のある場所	加湿器に近い場所
テレビ・ラジオに近い場所	

- プリンター本体より広く平らな場所に設置してください。プリンターの底面より小さい台の上に設置すると、プリンター底面のゴム製の脚が台からはみ出してしまうため、内部機構に無理な力がかかり、印刷や紙送りに悪影響を及ぼします。

静電気の発生しやすい場所では、市販の静電防止マットなどを使用して静電気の発生を防いでください。

設置スペース

消耗品の交換や普段のお手入れに支障のないよう、以下のスペースを確保して設置してください。

* オプションの増設カセットユニット 3 段と専用プリンタ台を装着した場合は 1166mm

続いて電源コードと消耗品をセットします。

19 ページ「6. 電源コード / 消耗品の取り付け」

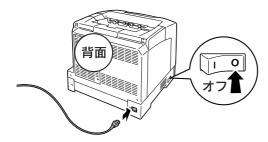
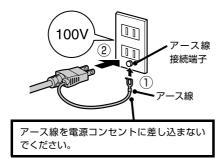
6. 電源コード / 消耗品の取り付け

電源コードと消耗品（トナーカートリッジ、感光体ユニット）を取り付ける手順を説明します。

電源コード

⚠警告
漏電事故防止のため、接地接続（アース）を行ってください。アース線（接地線）を取り付けない状態で使用すると、感電・火災のおそれがあります。電源コードのアースを以下のいずれかに取り付けてください。
- 電源コンセントのアース端子
- 銅片などを 65cm 以上地中に埋めた物
- 接地工事（D 種）を行っている接地端子

アース線の取り付け / 取り外しは、電源プラグをコンセントから抜いた状態で行ってください。ご使用になる電源コンセントのアースを確認してください。アースが取れないときは、販売店にご相談ください。

1 本機の電源がオフ（○）の位置になっていることを確認し、電源コードを接続します。

2 アース線を接続端子に接続し、電源プラグをコンセントに接続します。

続いて、消耗品を取り付けます。

消耗品

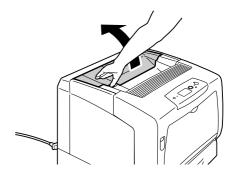
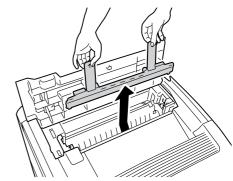
トナーカートリッジ

!重要
トナーカートリッジ取り付け後、操作パネルやステータスシートのトナー残量表示が 100% にならないことがあります。
これは、取り付け後の通常動作（現像ユニットへのトナー充てん）のためであり、プリンターまたはカートリッジの故障ではありません。
この通常動作はプリンター外へトナーを排出しているわけではないので、カタログなどで案内している印刷可能ページ数は変わりません。

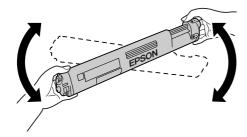
1 プリンターの電源が入っていることを確認し、操作パネルで、取り付けるトナーカートリッジの色を確認します。

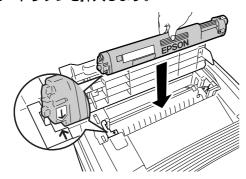
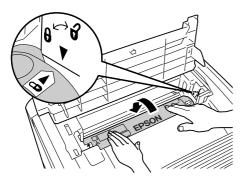
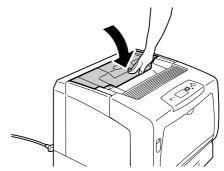
最初に「Y トナーカートリッジを取り付けてください」と表示されますので、イエロー（Y）のトナーカートリッジを取り付けます。

続いて、マゼンタ（M）、シアン（C）、ブラック（K）の順にメッセージが表示されますので、1 ～ 7 を繰り返して 4 色すべてのトナーカートリッジを取り付けます。

2 左側のくぼみに指をかけて、カバーD を開けます。

3 保護材を取り外します。

!重要

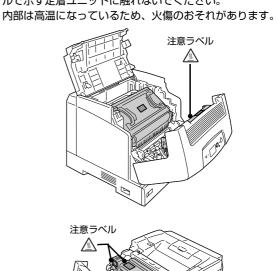
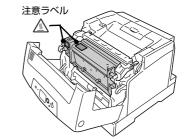
保護材を取り外さないとトナーカートリッジが取り付けられません。
保護材を取り外さないまま、トナーカートリッジを無理にセットして動作をさせると、故障の原因となります。

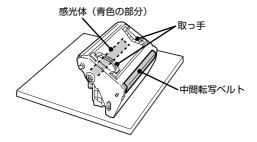
4 操作パネルに表示されている色のトナーカートリッジを箱から取り出し、5～6回振ります。

5 挿入口の色を確認し、矢印を合わせてトナーカートリッジを挿入します。

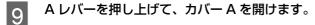
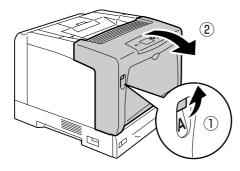
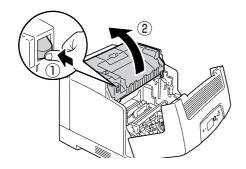
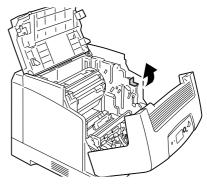
6 両手でトナーカートリッジを軽く押さえながら、手前側から奥側に回し、🔒マークの矢印とプリンター側の矢印を合わせます。

7 カバーDを閉じます。

8 1～7を繰り返し、4色すべてのトナーカートリッジを取り付けます。

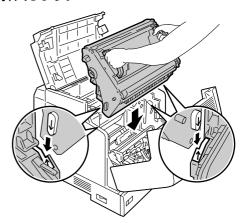
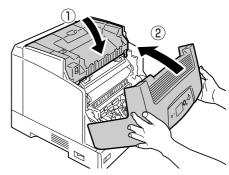
感光体ユニット

⚠注意

使用中にプリンター部のカバーAを開けたときは、注意ラベルで示す定着ユニットに触れないでください。
内部は高温になっているため、火傷のおそれがあります。

!重要

- 感光体ユニットの感光体（青色の部分）と中間転写ベルトには絶対に手を触れないでください。また、感光体の表面に物をぶつけたり、こすったりしないでください。手の脂が付いたり、傷や汚れが付くと印刷品質が低下します。
- 感光体（青色の部分）と中間転写ベルトの表面に傷が付かないよう平らな台の上に置いてください。

- 感光体ユニットを直射日光や強い光に当てないでください。室内の明かりの下でも 3 分以上放置しないでください。感光体ユニットをプリンターに装着せずに放置する場合は、保護シートを取り付け、光が当たらないように専用の遮光袋（購入時に感光体ユニットが入っていた袋）に入れてください。

9 A レバーを押し上げて、カバー A を開けます。

10 ボタンを押して、排紙トレイを開けます。

11 テープをすべてはがします。

12 新しい感光体ユニットを遮光袋から取り出し、保護シートを取り外します。

13 感光体ユニットの取っ手を持ち、矢印を合わせて挿入します。

14 排紙トレイ、カバー A の順に閉じます。

以上で終了です。

続いて、本機が正常に動作するか確認します。

7. プリンターの動作確認

ステータスシートを印刷して、正しく印刷できるか、オプションが正しく取り付けられているかを確認します。動作確認は標準の用紙カセットに A4 サイズの用紙をセットして実施してください。

用紙のセット

ここでは、A4 サイズの用紙を標準の用紙カセットにセットする方法を説明します。

!重要

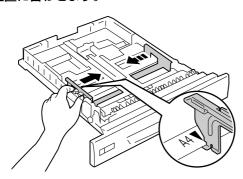
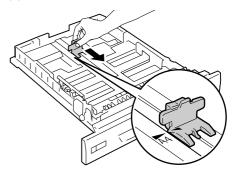
- 印刷中は、用紙カセットを引き出さないでください。
- 用紙カセットを勢いよく押し込まないでください。用紙がずれて、斜め送りや紙詰まりになるおそれがあります。
- カバー A を開いた状態で、用紙カセットを同時に 2 段以上引き出さないでください。背面から力が加わったときに転倒して、けがをするおそれがあります。

参考

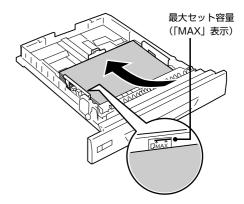
A4 サイズ以外の用紙のセット方法や、MP トレイ、オプションの用紙カセットへのセット方法は、以下を参照してください。

☞『操作ガイド』（電子マニュアル）－「印刷」－「用紙のセットと排紙」

1 用紙カセットを引き抜きます。

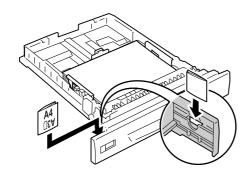
2 用紙ガイド（左右）のツマミをつまんで、A4 の位置に合わせます。

3 用紙ガイド（後）のツマミをつまんで、A4 の位置に合わせます。

!重要

用紙ガイドは、セットする用紙のサイズに合わせてください。用紙サイズに合っていないと、給紙不良や紙詰まり、エラーの原因となります。

4 用紙の四隅をそろえ、印刷する面を上にして横置きにセットします。

!重要

最大セット容量を超えて用紙をセットすると、正常に給紙できないことがあります。

5 **用紙サイズラベルを【A4】にしてセットします。**

購入時は【A4】にセットされています。

6 **用紙カセットをプリンターにセットします。**

続いて、本機が正常に動作するかを確認します。

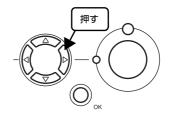
動作確認

ステータスシートを印刷して、正しく印刷できるか、オプションが正しく取り付けられているかを確認します。

1 **プリンターの電源が入っていること、操作パネルに「印刷できます」または「節電中」と表示されていることを確認します。**

操作パネルに「印刷できます」または「節電中」以外のメッセージが表示されているときは、メッセージに従って対処してください。

☞「操作ガイド」（電子マニュアル）－「困ったときは」－「パネルメッセージ」

2 **操作パネルの【▶】ボタンを押して、メニューを表示します。**

3 **【▲】/【▼】ボタンを押して [パスワード設定] を選択し、【OK】ボタンを押します。**

4 **［パスワード設定］を選択し、【OK】ボタンを押します。**

- パスワードを忘れたときはエプソンインフォメーションセンターにお問い合わせください。
- 設定後に初期化するときは、本機に保存されているデータや設定情報が消失しますのでご注意ください。お使いの環境によっては、ネットワーク接続などの設定をお客様に設定し直していただくことになります。データや設定情報は、必要に応じてバックアップするかメモを取るなどして保存することをお勧めします。

5 **［旧パスワード=］と表示されたら【OK】ボタンを押します。**

6 **［新パスワード =］と表示されたら、新しく設定するパスワードを 20 桁以内で入力します。**

①【▲】/【▼】ボタンを押して半角英数字を選択し【▶】ボタンで確定して次の桁に移動します。
確定された文字は [＊] と表示されます。

② 最終桁の入力が終わったら、【OK】ボタンを押します。

7 **［新パスワード確認 =］と表示されたら、6 と同様の手順でもう一度パスワードを入力します。**

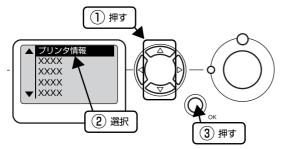
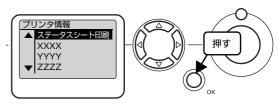
8 **「パスワードを設定しました」と表示されたら、［制限範囲 = 制限しない］を選択します。**

9 ［パスワード =］と表示されたら、6 と同様の手順で設定したパスワードを入力します。

10 利用状況に合わせ制限範囲を選択します。

設定値	説明
制限しない（初期値）	本機能は無効になります。
I/F 項目のみ	［USB I/F 設定］、［ネットワーク設定］メニューの各設定項目の変更をパスワードで制限します。
選択項目のみ	設定値を変更できる項目の設定変更をパスワードで制限します。設定値の確認と、［プリンタ情報］や［プリンタリセット］など設定値のない機能の実行は制限されません。
全項目	操作パネルの全項目の操作をパスワードで制限します。

11 ［パスワード設定］画面に戻ったら、【◀】ボタンを押します。

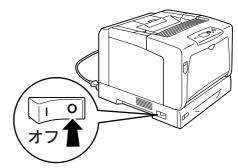
12 ［プリンタ情報］を選択します。

13 ［ステータスシート印刷］を選択します。

ステータスシートが印刷されます。
印刷できないときは、以下を参照してください。
☞ 32 ページ「セットアップできないときは」

ステータスシートの印刷例

オプションを取り付けた場合は、
認識されているか確認します。

メモリ	XXXMB/XXXMB ①
キュウシソウチ	MP トレイ , カセット 1,2,3,4, リョウメンユニット ②

①メモリ
　標準搭載メモリー（64MB）と増設メモリーの合計
②キュウシソウチ
　「カセット 2,3,4」が増設カセットユニット
　「リョウメンユニット」が両面印刷ユニット

14 電源を切ります。

続いて、コンピューターの接続と設定を行います。

8. コンピューターの接続と設定

プリンターとコンピューターをケーブルで接続し、プリンタードライバーなどのソフトウェアのインストールと設定を行います。本書に記載されていない OS については、エプソンのホームページでご確認ください。

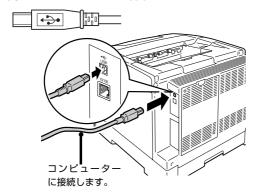
http://www.epson.jp/

ローカル(直接)接続

USB ケーブルで本機とコンピューターをローカル(直接)接続します。

1 本機の電源が切れていることを確認します。

2 コネクターの向きに注意して、本機とコンピューターにケーブルを接続します。

例:USB ケーブルの場合

!重要

USB ケーブルをネットワークインターフェイスコネクターに接続しないでください。プリンター本体と USB ケーブル双方のコネクターが破損するおそれがあります。

続いて、以下に進んでください。

Windows:

☞ 25 ページ「Windows の場合」

Mac OS X:

☞ 26 ページ「Mac OS X の場合」

Windows の場合

!重要

管理者権限のあるユーザーでログオンし、インストールしてください。

左記の 2 に続いて以下の作業を行ってください。

3 Windows を起動してソフトウェアディスクをセットします。

① [自動再生] 画面で発行元が SEIKO EPSON であることを確認してからクリックします。

② [ユーザーアカウント制御] 画面で [続行] または [はい] をクリックします。

Windows XP/Windows Server 2003:

4 に進みます。

4 使用許諾契約書を確認し、[私は使用許諾契約書の内容に同意します] にチェックを付けて [次へ] をクリックします。

5 **インストールするソフトウェアを選択して［インストール］をクリックします。**

［ドライバーとユーティリティー］は必ず選択してください。なお、ローカル（直接）接続では［ネットワークユーティリティー］と［ネットワーク管理用ソフトウェア］をインストールする必要はありません。

6 **7 の画面が表示されるまで、画面の指示に従って作業を進めます。**

7 **［USB 接続］を選択して［次へ］をクリックします。**

8 **画面の指示に従って作業を進めます。**

最後に［終了］をクリックしてインストールを終了します。オプションを取り付けた場合は 9 に進んでください。

9 **［スタート］メニューから［デバイスとプリンター］の順にクリックします。**

Windows Vista/Windows Server 2008：

［スタート］―［コントロールパネル］―［プリンタ］の順にクリックします。

Windows XP/Windows Server 2003：

［スタート］―［プリンタと FAX］の順にクリックします。

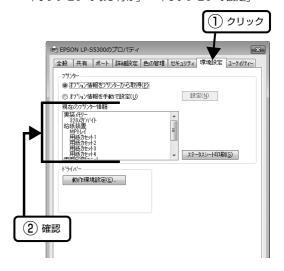
10 **本機のアイコンを右クリックして、［プリンターのプロパティ］（または［プロパティ］）をクリックします。**

Windows Vista：

本機のアイコンを右クリックして、［管理者として実行］ー［プロパティ］を選択します。

11 **［環境設定］タブをクリックし、装着したオプションを確認します。**

取り付けたオプションが表示されないときは、以下を参照して手動設定してください。

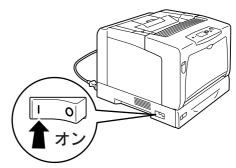
『操作ガイド』（電子マニュアル）－「メンテナンス」－「オプションの取り付け」－「オプションの設定」

12 **［OK］をクリックしてプリンターのプロパティーを閉じます。**

以上でセットアップは終了です。

Mac OS X の場合

！重要

- 管理者権限のあるユーザーでログオンし、インストールしてください。
- 標準HFS+形式でフォーマットしたドライブにインストールしてください。UNIX ファイルシステム（UFS）形式のドライブにはインストールできません。

25 ページの 2 に続いて以下の作業を行ってください。

3 **本機の電源を入れます。**

4 Mac OS Xを起動してソフトウェアディスクをセットし、開いた画面で、[Install Navi] をダブルクリックします。

5 使用許諾契約書を確認し、[私は使用許諾契約書の内容に同意します] にチェックを付けて [次へ] をクリックします。

6 インストールするソフトウェアを選択して [インストール] をクリックします。

[ドライバーとユーティリティー] は必ず選択してください。なお、ローカル（直接）接続では [ネットワークユーティリティー] と [ネットワーク管理用ソフトウェア] をインストールする必要はありません。

7 8 の画面が表示されるまで、画面の指示に従って作業を進めます。

8 [USB 接続] を選択して [次へ] をクリックします。

9 画面の指示に従って作業を進めます。

最後に [終了] をクリックしてインストールを終了します。

以上でセットアップは終了です。

ネットワーク(LAN)接続

ここではソフトウェアディスクから起動するソフトを使用して IPv4 アドレスを設定し、同一セグメント内のネットワークプリンターに接続する方法を説明します。別セグメントを探索するには、本機に添付のソフトウェア「EpsonNet Config」を使用してください。

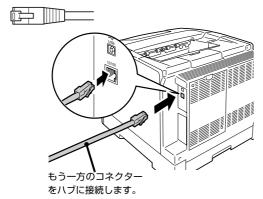
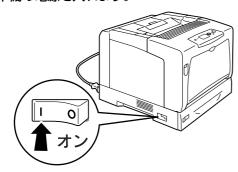
IPv4 アドレスを操作パネルで設定する方法は、以下を参照してください。

☞『操作ガイド』(電子マニュアル) –「操作パネルの使い方」–「IP アドレスの設定」

ネットワーク設定に関するその他の詳細情報は以下を参照してください。

☞『ネットワークガイド』(電子マニュアル)

1 本機の電源が切れていることを確認します。

2 LAN ケーブルを接続します。

3 本機の電源を入れます。

続いて、以下に進んでください。

Windows:

☞ 28 ページ「Windows の場合」

Mac OS X:

☞ 30 ページ「Mac OS X の場合」

Windows の場合

左記の 3 に続いて以下の作業を行ってください。

4 Windows を起動してソフトウェアディスクをセットします。

① [自動再生] 画面で発行元が SEIKO EPSON であることを確認してからクリックします。

② [ユーザーアカウント制御] 画面で、[続行] または [はい] をクリックします。

Windows XP/Windows Server 2003:

5 へ進みます。

5 使用許諾契約書を確認し、[私は使用許諾契約書の内容に同意します] にチェックを付けて [次へ] をクリックします。

6 インストールするソフトウェアを選択して [インストール] をクリックします。

[ドライバーとユーティリティー] と [ネットワークユーティリティー] は必ず選択してください。

7 8 の画面が表示されるまで、画面の指示に従って作業を進めます。

8 [ネットワーク（有線 LAN）接続] を選択して [次へ] をクリックします。

9 画面の指示に従って作業を進めます。

最後に［終了］をクリックしてインストールを終了します。

オプションを取り付けた場合は 10 に進んでください。

10 [スタート] メニューから [デバイスとプリンター] の順にクリックします。

Windows Vista/Windows Server 2008：
［スタート］―［コントロールパネル］―［プリンタ］の順にクリックします。

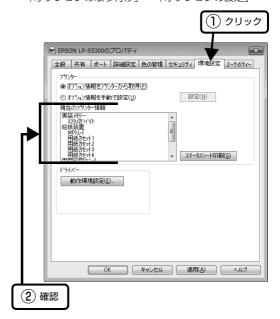
Windows XP/Windows Server 2003：
［スタート］―［プリンタと FAX］をクリックします。

11 本機のアイコンを右クリックして、[プリンターのプロパティ]（または [プロパティ]）をクリックします。

Windows Vista：
本機のアイコンを右クリックして、［管理者として実行］ ―［プロパティ］を選択します。

12 [環境設定] タブをクリックし、装着したオプションを確認します。

取り付けたオプションが表示されないときは、以下を参照して手動設定してください。

☞『操作ガイド』（電子マニュアル）－「メンテナンス」－「オプションの取り付け」－「オプションの設定」

13 [OK] をクリックしてプリンターのプロパティーを閉じます。

以上でセットアップは終了です。

Mac OS X の場合

28 ページの 3 に続いて以下の作業を行ってください。

4 Mac OS Xを起動してソフトウェアディスクをセットし、開いた画面で、[Install Navi] をダブルクリックします。

5 使用許諾契約書を確認し、[私は使用許諾契約書の内容に同意します] にチェックを付けて [次へ] をクリックします。

6 インストールするソフトウェアを選択して [インストール] をクリックします。

[ドライバーとユーティリティー] と [ネットワークユーティリティー] は必ず選択してください。

7 8 の画面が表示されるまで、画面の指示に従って作業を進めます。

8 [ネットワーク（有線 LAN）接続] を選択して [次へ] をクリックします。

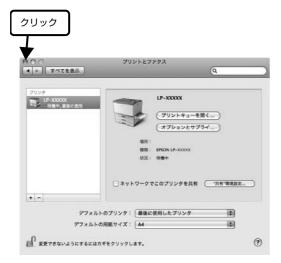
9 画面の指示に従って作業を進めます。

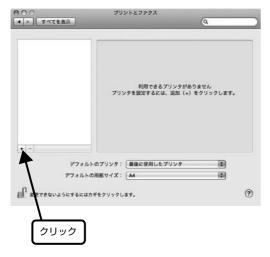
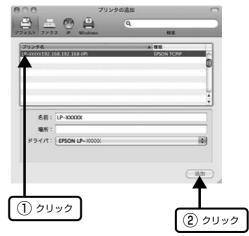
最後に [終了] をクリックしてインストールを終了します。インストール終了後、プリンタリストにプリンタードライバーを追加します。次へ進んでください。

10 アップルメニュー－ [システム環境設定] から [プリントとファクス]（または [プリントとスキャン]）を開きます。

11 **プリンタリストを確認します。**

本機の機種名が表示されている場合

本機のプリンタードライバーはすでに追加されています。画面を閉じてセットアップを終了します。

本機の機種名が表示されていない場合

本機のプリンタードライバーが追加されていません。[+] をクリックして、手順 12 に進みます。

12 **本機をクリックして、[追加] をクリックします。**

参考

[ドライバ] に本製品が表示されていないときは、本製品を選択し直してから [追加] をクリックしてください。

13 **本機が追加されたことを確認し、画面を閉じます。**

以上でセットアップは終了です。

セットアップできないときは

セットアップに関するトラブルとその対処方法は以下の通りです。これ以外のトラブルについては以下を参照してください。

☞『操作ガイド』（電子マニュアル）－「困ったときは」

ネットワーク設定に関する情報は、以下を参照してください。

☞『ネットワークガイド』（電子マニュアル）

トラブル状態	対処方法
ソフトウェアディスクをセットしても、セットアップ画面が表示されない（Windows のみ）	**DVD/CD ドライブの Autorun 機能が働いていない可能性があります。** DVD/CD ドライブのアイコンをダブルクリックしてください。セットアップ画面が表示されます。 **ローカル（直接）接続で、プリンターの電源を入れたままケーブルを接続していませんか？** Windows の［新しいハードウェアの検出ウィザード］画面が表示されたら、［キャンセル］ボタンをクリックし、プリンターの電源を切ってからソフトウェアディスクをセットし直してください。 セットアップ画面が自動的に表示されないときは、DVD/CD ドライブの アイコンをダブルクリックしてください。
ステータスシートが印刷できない	**電源が入っていますか？また、操作パネルに「印刷できます」または「節電中」と表示されていますか？** 「印刷できます」または「節電中」以外のメッセージが表示されているときは、メッセージに従って対処してください。 ☞『操作ガイド』（電子マニュアル）－「困ったときは」－「操作パネルとヘルプの見方」
プリンタードライバーのインストールができない（USB 接続）	**お使いのコンピューターは Windows XP/Windows Server 2003/ Windows Server 2008/Windows Vista/Windows 7 がプレインストールされたコンピューター、または Windows XP 以前の OS がプレインストールされていて Windows XP/Windows Server 2003 にアップグレードしたコンピューターですか？** USB ポートの動作が保証されていないコンピューターは正常に印刷できません。お使いのコンピューターの詳細は、コンピューターメーカーへご確認ください。 **Mac OS X をご使用のときに、UNIX ファイルシステム（UFS）形式でフォーマットしたドライブにソフトウェアをインストールしていませんか？** Mac OS X をインストールする際に、ドライブのフォーマット形式を Mac OS 拡張（HFS+）形式または UNIX ファイルシステム（UFS）形式から選択することができます。本機用のプリンタードライバーは、UFS 形式でフォーマットしたドライブでは使うことができませんので、HFS+ 形式でフォーマットしたドライブにインストールしてください。
EPSON ステータスモニタがインストールできない（Windows のみ）	**ほかのプリンターインストーラーが起動している可能性があります。** ほかのプリンターのインストーラーを終了させて、DVD/CD ドライブのアイコンをダブルクリックしてください。

トラブル状態	対処方法
ネットワークインターフェイスの設定ができない	**LAN ケーブルが確実に差し込まれていますか？** 本機のコネクターとコンピューターまたはハブ側のコネクターに LAN ケーブルがしっかり接続されているか確認してください。また、ケーブルが断線していないか、変に曲がっていないかを確認してください。予備のケーブルをお持ちの方は、差し替えて確認してください。 **ハブは正常に動作していますか？** ハブのポートのリンクランプが点灯 / 点滅しているか確認してください。リンクランプが消灯している場合は、他のポートに接続して、リンクランプが点灯 / 点滅するかどうか確認してください。 他のポートに接続してもリンクランプが消灯している場合は、ハブの電源が入っていないかハブが故障している可能性があります。ネットワーク管理者に確認してください。 **IP アドレスは正しいですか？** TCP/IP で使用しているときは、IP アドレスがお使いの環境で有効な値に設定されているか確認してください。 IP アドレスは、ステータスシートまたは操作パネルの［ネットワーク設定］で確認できます。 『操作ガイド』（電子マニュアル）－「メンテナンス」－「プリンターの状態・設定の確認」

●エプソンのホームページ　http://www.epson.jp
各種製品情報・ドライバー類の提供、サポート案内等のさまざまな情報を満載したエプソンのホームページです。
インターネットFAQ　エプソンなら購入後も安心。皆様からのお問い合わせの多い内容をFAQとしてホームページに掲載しております。ぜひご活用ください。
http://www.epson.jp/faq/

●エプソンサービスコールセンター
修理に関するお問い合わせ・出張修理・保守契約のお申し込み先

050-3155-8600	【受付時間】月〜金曜日9:00〜17:30（祝日、弊社指定休日を除く）

◎上記電話番号をご利用できない場合は、042-511-2949へお問い合わせください。

●修理品送付・持ち込み依頼先　*一部対象外機種がございます。詳しくは下記のエプソンのホームページでご確認ください。
お買い上げの販売店様へお持ち込みいただくか、下記修理センターまで送付願います。

拠点名	所在地	電話番号
札幌修理センター	〒003-0021　札幌市白石区栄通4-2-7 エプソンサービス(株)	011-805-2886
松本修理センター	〒390-1243　松本市神林1563 エプソンサービス(株)	050-3155-7110
東京修理センター	〒191-0012　東京都日野市日野347 エプソンサービス(株)	050-3155-7120
鳥取修理センター	〒689-1121　鳥取市南栄町26-1 エプソンリペア(株)	050-3155-7140
福岡修理センター	〒812-0041　福岡市博多区吉塚8-5-75 初光流通センタービル3F エプソンサービス(株)	050-3155-7130
沖縄修理センター	〒900-0027　那覇市山下町5-21 沖縄通関社ビル2F エプソンサービス(株)	098-852-1420

【受付時間】月曜日〜金曜日　9:00〜17:30（祝日、弊社指定休日を除く）
＊修理について詳しくは、エプソンのホームページ　http://www.epson.jp/support/ でご確認ください。
◎上記電話番号をご利用できない場合は、下記の電話番号へお問い合わせください。
・松本修理センター：0263-86-7660　・東京修理センター：042-584-8070
・鳥取修理センター：0857-77-2202　・福岡修理センター：092-622-8922

●引取修理サービス（ドアtoドアサービス）に関するお問い合わせ先
＊一部対象外機種がございます。詳しくは下記のエプソンのホームページでご確認ください。
引取修理サービス（ドアtoドアサービス）とはお客様のご希望日に、ご指定の場所へ、指定業者が修理品をお引取りにお伺いし、
修理完了後弊社からご自宅へお届けする有償サービスです。＊梱包は業者が行います。

引取修理サービス（ドアtoドアサービス）受付電話050-3155-7150　【受付時間】月〜金曜日9:00〜17:30（祝日、弊社指定休日を除く）

◎上記電話番号をご利用できない場合は、0263-86-9995へお問い合わせください。
＊平日の17:30〜20:00（弊社指定休日含む）および、土日、祝日の9:00〜18:00の電話受付は0263-86-9995（365日受付可）にて日通航空で代行いたします。
＊引取修理サービス（ドアtoドアサービス）について詳しくは、エプソンのホームページ http://www.epson.jp/support/でご確認ください。
＊年末年始（12/30〜1/3）の受付は土日、祝日と同様になります。

●エプソンインフォメーションセンター　製品に関するご質問・ご相談に電話でお答えします。

050-3155-8055	【受付時間】月〜金曜日9:00〜12:00 / 13:00〜17:30（祝日、弊社指定休日を除く）

◎上記電話番号をご利用できない場合は、042-585-8580へお問い合わせください。

●購入ガイドインフォメーション　製品の購入をお考えになっている方の専用窓口です。製品の機能や仕様など、お気軽にお電話ください。

050-3155-8100	【受付時間】月〜金曜日9:00〜17:30（祝日、弊社指定休日を除く）

◎上記電話番号をご利用できない場合は、042-585-8444へお問い合わせください。

上記050で始まる電話番号はKDDI株式会社の電話サービスKDDI光ダイレクトを利用しています。
上記電話番号をご利用いただけない場合は、携帯電話またはNTTの固定電話（一般回線）からおかけいただくか、各◎印の電話番号におかけくださいますようお願いいたします。

●ショールーム　＊詳細はホームページでもご確認いただけます。　http://www.epson.jp/showroom/
エプソンスクエア新宿　〒160-8324　東京都新宿区西新宿6-24-1　西新宿三井ビル1F
【開館時間】月曜日〜金曜日　10:00〜17:00（祝日、弊社指定休日を除く）

● MyEPSON
エプソン製品をご愛用の方も、お持ちでない方も、エプソンに興味をお持ちの方への会員制情報提供サービスです。お客様にピッタリのおすすめ最新情報をお届けしたり、プリンターをもっと楽しくお使いいただくお手伝いをします。製品購入後のユーザー登録もカンタンです。
さあ、今すぐアクセスして会員登録しよう。

インターネットでアクセス!	http://myepson.jp/

▶ カンタンな質問に答えて会員登録。

●消耗品のご購入
お近くのエプソン商品取扱店及びエプソンダイレクト（ホームページアドレス http://www.epson.jp/shop/ または通話料無料 0120-545-101）でお買い求めください。（2013年4月現在）

本ページに記載の情報は予告無く変更になる場合がございます。あらかじめご了承ください。
最新の情報はエプソンのホームページ（http://www.epson.jp/）にてご確認ください。

エプソン販売 株式会社　〒160-8324　東京都新宿区西新宿6-24-1　西新宿三井ビル24階
セイコーエプソン 株式会社　〒392-8502　長野県諏訪市大和3-3-5

ビジネス（LP）　2013. 04

2013年6月発行
Printed in XXXXX